

旧岡山県農学校 現高松農業高校地域向け情報誌

# 備中高松城下町かわら版

http://www.takano.okayama-c.ed.jp/

第 1 号

平成 16 年 9 月 14 日

発行元  
岡山県立  
高松農業高校  
tel  
086-287-3711  
fax  
086-287-3713



本校は明治 32 年 4 月岡山県農学校として創立。修業年限 3 年、農・獣医の 2 科を設置。現在の門は昭和 54 年に創立 80 周年を記念して改築されたもの。初代校門は校内のグラウンドの脇に今も保存されています。

## 【朝礼台】

(このコーナーでは、毎回校長の話をお届けしたいと思います。)

### 「顔の見える学校づくり」を目指して

地域の皆様方には、平素から本校の教育振興のために特段の御理解と御支援を賜り深く感謝申し上げます。この四月の異動で川上農業高校からまいりました。よろしくお願ひします。

本校は今年で百六十年を迎えますが、正門からの植物園には楠の木が本校の歴史を象徴する樹木として生い茂っております。

この百六十年の歴史の上に立ち、より一層地域の方々の信頼に応え、家庭や地域と連携・協力して生徒の健やかな成長を図っていきたくと考えています。

今回、高松農高の生徒たちがどのような活動をしているのかを、地域の皆様方に知っていただくために、「備中高松城下町かわら版」を発刊する運びとなりました。

本校は、個性あふれる「顔」の見える学校づくりに向け、地元の方々から可愛がられ、親しまれる学校づくりを目指していますので、どうぞ御協力、御支援を賜りますようお願いいたします。(岡山県立高松農業高等学校第二十七代校長 渡邊領治)

## 【季節風】

このコーナーでは町の人の声を載せたいと思います。そこには高松農業高校にとつて都合の良いことばかりではなく、むしろ苦言なども積極的に有りのままの声を載せたいと思っています。

## この地に二〇六年

## よくよくお願いいたします。

### 【雷】町の人の高農生に対する叱咤

時々道いっぱいに広がって、すぐよけてくればいいのにと思つことがある。

高松・女性・六十五歳

### 【木枯らし】高農の生徒の悲しい場面

今回は該当事項なし。

### 【木漏れ日】高農生のホットする良い話

どこで会ってもあいさつをよくしてくれ。寄宿舎の生徒さんがよくあいさつしてくれる。

高松・女性・六十五歳

### 【せせらぎ】高農生の美しい行動など

みんな目的をもって学校に行っている気がする。部活動や自分の専門の農業の勉強や実習に打ち込んでいる気がする。

原古才・男性・四十六歳

このコーナーでは本校の学校生活のことをお知らせします。

### 【歓声】学校行事・授業など学校生活のこと

八月二十七日(金)生徒会十名がクリーン作戦を展開。特に目立つた国道近くの看板など三箇所落書きを消しました。気持ちは一。私たちの町だからです。

九月八日(水)に岡山響学校で、スポーツ・花植えなどで交流。希望者三十名が参加。今年で2回目。両校の楽しい行事に育っています。

九月十一日(土)に本校を会場に、園芸療法・動物療法ワークショップin岡山(園芸療育センター主催)が開催された。植物や動物が本来に備えている生命力、素朴さ、純粋さ、美しさ、運動機能などが見直されはじめました。

九月二十九日(水)に体育祭。集団の美・規律・

自由・創造をモットーに趣向を凝らして、就職試験・補習の合間を縫ってただ今準備中。

### 【放課後】生徒の部活動・課外活動のこと

レスリング部・全国高校総体(会場・倉敷)で120kg級高林努君(農業土木科3年)が準々決勝で、和歌山北高校(松永)にフォール勝ち、続く準決勝で青森光星学院(荒木田)に惜敗するも、堂々の全国第3位となる。

射撃部・国体中国ブロック大会(会場・鳥取)で少年男子・エアライフルの部で、石坂真一君(生物工学科3年)が県中国地方第2位。上位3人に入り埼玉国体へ出場を決めた。少年男子・チームライフルでも千丸泰弘君(生物工学科3年)が県優勝というところで、もうすでに出場を決めている。

吹奏楽部・第四十五回吹奏楽コンクール(小編成部門)で、本校初の銀賞に入賞した。

### 【職員室】

本校には百名近い教職員がいます。その先生方からそれぞれの得意の分野の話を聞かせていただきます。今回は紙面の都合で休みます。

ここでは、本校の誇る農場のニュース、新技術や新しい取組の紹介や生産物のことなどをお知らせしたいと思います。

### 【農場】ニュース

本校のビオトープにはスイゲンゼニタナゴ(コイ科)(絶滅危惧 A 類・種の保存法の指定種)がいます。その保護活動に一年生の時から関わっていた生物工学科3年草地郁也君が、タナゴが教えてくれたこと、で学校農業クラブの県大会、中国大会で最優秀を獲得し、十月に横浜市で開催される全国大会に出場します。

### 【陽光】新技術紹介

今、本校生物工学科3年生は課題研究で、大豆ペプチド・アミノ酸が豊富なインドネシアの伝統食品テンペについて研究中。我が国では岡山県が最も力を入れています。その加工品として岡山県産黒大豆と牛乳を使った新しいヨーグルトを開発中です。これが結構おいしいのです。

### 【あぜみち】季節の歳時記等

備中高松城下町かわら版

という誌名について

当時このような呼び名があったかどうかは定かではありませんが、現在、縁あってこの地に生活する人々に対して、本誌が話題を提供し、地域の良さを再認識するきっかけになればと思ひ命名しました。



### 【ホームルーム】

たった一枚の写真や短い言葉が多くのことを伝えることができます。情報誌を名乗る本誌がこれほどの文字や写真を使って、一体どれだけのことを伝えられたのだろうか。アテネ一色だったこの夏。せめて今の気持ちを忘れず、次につなげたい。